

2012年11月18日(日) 優月 誕生

一人目、二人目は産婦人科で産みました。もしも三人目を授かったら助産院で!!と、以前から心に決めていました。

けれども、予定日を過ぎてもなかなか出てこず、健診のモニターで赤ちゃんの心音が落ちる時があると判明し、まさかの新水巻病院への入院。促進剤を使って、帝王切開の可能性も...と言われましたが、投薬予定の前日に、娘は大慌てで出てきました。

予想外のタイミングで、あまりに早い進行で、家族は誰も間に合わず、陣痛の間、分娩台の上で一人ぼちでモニターとにらめこめ。

脊藤先生と林さんが到着してくださった時は、「これで安心して産める」と心の底からほっとしました。

"上の子や主人と一緒に..."と思い描いていたバースセンターでのお産は叶いませんでしたが、最後は脊藤先生の押しのおかげで3451gとビッグな娘も無事にスルッと出てくることができました。分娩台で産後2時間過ごした後は、すぐにバースセンターに移動させていただき、とてもものんびりとせいたくな時間を過ごすことができました。

希望通りのお産とはなりませんでしたが、不思議と悲しい気持ちはありません。

あと健診の度にバースセンターの皆さんにたくさん話を聞いてもらい、励ましていただき、多くのパワーをいただいていたからだと思います。産後のステキな時間も本当に本当にありがとうございました。

そして、自分の体をいたわることの大切さをここで教わりました。これから始まる三人の子育て生活。

子どもたちのためにも、まずは自分が健やかでいられるように心がけながら、力みすぎずに元気で長っていきたいと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。